

「音楽で暮らしに感動を届ける」ザ・シンフォニーホールの情報誌

Vol.51

2022 5月-7月
2022 5/10 発行
TAKE FREE



Close Up

熱狂コンチェルト 必聴!!チェロ3大協奏曲

Best of Orchestra The Symphony Hall
×関西4オケスペシャルコンサート

仲道郁代 ショパンを弾く ～希望と再生への祈り～

ほか

ゲル
ル
ハ
ル
ト

Gerhard Oppitz

Sinfonia

シンフォニア



The Symphony Hall 開館40周年シリーズ

世界の巨匠とともに

ついに
情報解禁!!
第1弾

- 02 ザ・シンフォニーホール 開館 40周年 世界の巨匠とともにシリーズ
- 04 ゲルハルト・オピッツ ピアノ・リサイタル
- 05 仲道郁代 ショパンを弾く ～希望と再生への祈り～
- 06 The Symphony Hall×関西4オケスペシャルコンサート
- 08 The Symphony Hall×関西4オケスペシャルコンサート Vol.1大阪交響楽団
- 10 熱狂コンチェルト 必聴!! チェロ3大協奏曲
- 12 The Symphony Hall Super Brass Vol.1
- 14 沖縄復帰50周年記念 琉球交響楽団 大阪特別公演
- 15 ドス・デル・フィドル Vクラシック
- 16 エリーナ・ガラランチ リサイタル2022
- 17 BBC Proms Japan2022
- 18 関西フィル第8回親子定期演奏会「夏休み、自由研究はこれで決まり!!!」
- 20 デビュー20周年×ザ・シンフォニーホール開館40周年 上原彩子 プレミアム・リサイタル
- 21 オールバッハ名曲選!! 真夏のオルガンコンサート 2022
- 22 美しき日本のうた 秋 2022
- 24 〈名曲シリーズ〉大阪フィル×ザ・シンフォニーホール ソフレ・シンフォニーVo.19&20
- 0歳からの“光と映像で楽しむオーケストラ” Vol.17
- 25 Le coffre à musique ～音楽の宝宝箱～ Osaka Shion Wind Orchestra 第143回定期演奏会
- 26 ABCテレビ主催公演・イベント情報
- 30 日本センチュリー交響楽団
- 32 welcome more musicians!
- 33 ホールトピックス
- 34 堀江政生のシンフォニア・アワー Vol.51
- 35 Concert Calender 2022.5～2022.7

5月のSinfonia会員先行予約について

Sinfonia会員先行予約を開始する5月19日(木)～5月26日(木)、6月11日(土)、6月12日(日)の期間は、「お電話」と「窓口」の営業時間を10:00～18:00とさせて頂きます。※上記以外の営業時間は、お電話・窓口ともに11:00～16:00(火曜定休)とさせて頂きます。
※Sinfonia会員先行予約期間中は、電話・WEBのみのご予約となります。
※Sinfonia会員先行期間中にご予約されたチケットは、すべて郵送でのお届けとなります。
●電話：ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休)
新型コロナウイルス感染拡大の状況により、営業時間が変更となる場合がございます。
詳細はホームページをご確認ください。
●WEB:https://www.symphonysinfonia.jp/

登録費
年会費
無料!

シンフォニア会員登録方法

シンフォニア会員にご登録いただけますと、先行予約のご利用、シンフォニアのお届け、メールマガジンの受け取り等お得な特典をご利用いただけます。ぜひご登録ください!

▼ WEBサイトからのご登録

ザ・シンフォニーホール ホームページ
https://www.symphonysinfonia.jp/ からご登録下さい。

▼ ハガキでのご登録

定型ハガキに下記の情報を記載いただき、63円切手を貼付の上、ポストに投函ください。
【定型ハガキ裏】1.お名前(フリガナ付き)、2.性別、3.郵便番号、4.住所、5.電話番号、6.メールアドレス(メールマガジン受取りの場合)
【定型ハガキ表】531-8501 大阪市北区大淀南2丁目3-3
ザ・シンフォニーホール「シンフォニア」係
※手続き完了後、約2週間で会員番号のお知らせと、シンフォニア最新号をお送り致します。

※携帯端末のメールアドレスをご登録いただく場合、受信設定をしている方はメールが受信できない場合がございます。[@symphonysinfonia.jp]をドメイン指定受信して下さい。指定方法はご利用の携帯電話会社にお問い合わせください。

【お客様の個人情報の取り扱いについて】株式会社ザ・シンフォニーホールでは、次に掲げた内容にしたがって、個人情報の保護に努めてまいります。○お客様からご提供いただいた個人情報については、個人情報に関する法令、規範に則り適正に管理いたします。○お客様からいただいた個人情報は、以下の目的のみに使用し、それ以外には一切使用いたしません。(1)シンフォニア会員様への情報誌「シンフォニア」および関連する印刷物の発送(2)ザ・シンフォニーホールで開催する催事をご案内する印刷物の発送(3)ホールなど施設の利用に関するご案内、ご連絡(4)ザ・シンフォニーホールのある、サービスに関する調査・研究のためのアンケートの送付・分析・データ集積(5)チケット予約販売に伴う、ご本人承認およびご連絡(6)株式会社ザ・シンフォニーホールに関するご案内の発送○個人情報の提供はご自身の意思でご本人様が行うものといたします。○お客様の個人情報も、適正かつ迅速に処理するため、その作業を外部の企業に委託して行うことがあります。その場合、委託先において個人情報と安全に管理されるよう適切に監督します。

●表紙「ゲルハルト・オピッツ プレミアム ピアノ・リサイタル」

TheSymphonyHall

へご来場のお客様へ

引き続き感染症拡大防止対策へのご協力をお願い致します。

お客様へのお願い

マスク着用

館内では上演中も含め常時マスクの着用をお願い致します。フェイスシールドをご着用の方は、マスクも併せてご着用下さい。マウスガード、透明マスクでのご入場はお断り致します

体温測定

サーモグラフィーや検温器により、37.5℃以上の発熱がある方はご入場をお断り致します

手洗い・手指の消毒

こまめな手洗い、手指の消毒をお願い致します。アルコール消毒液がご利用頂けない方はご自身で代替の除菌シート等をご準備下さい

来場記録シート

当日券をご購入のお客様やご購入者様とご来場者様が異なる場合はご記入下さい。また、チケット券面にご連絡先の記入欄がある場合は、ご入場前に必ずご記入をお願い申し上げます

館内はお静かに

大きな声での声援や、館内での会話はお控え下さい

ご自席でのご鑑賞

他のお客様のお座席や、使用していないお座席へのご移動は、他のお客様のご迷惑となりますので、固くお断り致します

追跡システムのご登録

●大阪コロナ追跡システム

ご来場の際に、館内に掲示しているポスターのQRコードより、ご連絡先の登録をお願い致します。公演ごとに、ご登録が必要です

●新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)

厚生労働省が提供している、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)のダウンロードにご協力をお願い致します

iPhoneの方はこちら
App Store

Androidの方はこちら
Google Play

A w e s o m e ! T h e S y m p h o n y H a l l 4 0 t h A n n i v e r s a r

TheSymphonyHall

40th Special Concert

Line Up!!

ザ・シンフォニーホール開館40周年。「再会」と「飛躍」をテーマにした珠玉のコンサートを開催!

12/15(木)

ザ・キングズ・シンガーズ

イギリスのケンブリッジ大学「キングズ・カレッジ」にて1968年に結成されてから50年以上の活動歴を誇るザ・キングズ・シンガーズ。メンバー交代を経ても変わらぬステージ・パフォーマンスで、世界最高のヴォーカル・アンサンブルとして人気を博している。これまでグラミー賞を2度受賞、英国の権威グラモフォン誌の殿堂入りアーティストにも選ばれている。冬が深まる季節にホットな歌声をお楽しみいただきたい。
※詳細は後日発表します。

40周年スペシャル公演

その他のラインナップ

7月30日(土) 2:00PM

オールバッハ名曲選!! 真夏のオルガンコンサート 2022

⇒詳しくはP21をチェック!

8月7日(日) 2:00PM

デビュー20周年×ザ・シンフォニーホール開館40周年 上原彩子 プレミアム・リサイタル

⇒詳しくはP20をチェック!

8月28日(日) 2:00PM

Best of Orchestra

The Symphony Hall × 関西4オケスペシャルコンサート Vol.1大阪交響楽団

⇒詳しくはP6～をチェック!

10月9日(日) 2:00PM

美しき日本のうた 秋 2022

⇒詳しくはP22をチェック!

10月20日(木) 7:00PM

Best of Orchestra

The Symphony Hall × 関西4オケスペシャルコンサート Vol.2関西フィルハーモニー管弦楽団

⇒詳しくはP6をチェック!

※本誌に掲載しているすべての公演は、やむを得ない事情により、公演日、出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

12/11(日)

シャルル・リシャール＝アムラン
ピアノ・リサイタル

2015年に開催された第17回ショパン国際ピアノ・コンクールで第2位とソナタ賞を受賞し、世界中から注目を集めたアムランの待望のリサイタルが12月に開催される。ザ・シンフォニーホールでは2018年に行ったリサイタルで満員のお客様を魅了し、万感の拍手が鳴りやまないほど、大いに沸かせた。穏やかな人柄を現わすような、温かみのある美しい音色、よりいっそう深みが増した抒情的な世界を堪能してほしい。
※詳細は後日発表します。

2023
1/6(金)

ハリウッド・フェスティバル・オーケストラ
ニューイヤーコンサート!

ハリウッド映画の収録にも参加し、全米をはじめ、世界中をツアーして各地で完売を果たしてきたハリウッド・フェスティバル・オーケストラの来演が決定!今回のコンサートには、R&B歌手のジャッキー・ウィルソン、チャカ・カーンらとの共演で人気を集めてきたビリー・キングを迎え、不朽の名作映画を彩ってきたナンバーを次々と披露します。新春のザ・シンフォニーホールにびったりの華やかで贅沢なステージにご期待ください。
※詳細は後日発表します。

11月3日(木・祝) 2:00PM

Best of Orchestra

The Symphony Hall × 関西4オケスペシャルコンサート Vol.3日本センチュリー交響楽団

⇒詳しくはP7をチェック!

11月6日(日) 2:00PM

仲道郁代ショパンを弾く ～希望と再生への祈り～

⇒詳しくはP5をチェック!

11月19日(土) 2:00PM

ゲルハルト・オピッツ プレミアム ピアノ・リサイタル

⇒詳しくはP2～をチェック!

12月3日(土) 5:00PM

ダニエル・バレンボイム指揮 ベルリン国立歌劇場管弦楽団
(シュターツカペレ・ベルリン) 大阪公演

⇒詳しくはP3をチェック!

2023.1月21日(土) 2:00PM

五嶋みどりデビュー40周年×ザ・シンフォニーホール
開館40周年 特別公演

⇒詳しくはP2をチェック!

2023.1月29日(日) 2:00PM

Best of Orchestra

The Symphony Hall × 関西4オケスペシャルコンサート Vol.4大阪フィルハーモニー交響楽団

⇒詳しくはP7をチェック!

TheSymphonyHall 開館40周年記念シリーズ

世界の巨匠とともに

世界最高峰のアーティストが、40周年記念イヤーを迎える
ザ・シンフォニーホールに光臨する！

アニバーサリーにふさわしい豪華ラインナップ。世界の巨匠がザ・シンフォニーホールに登場します。
40周年記念イヤーのハイライトとなるだろうその瞬間をお見逃しなく！



Vol.2 2022.12/3(土) 5:00PM

ダニエル・バレンボイム指揮 ベルリン国立歌劇場管弦楽団 [シュターツカペレ・ベルリン] 大阪公演

前号 Sinfonia Vol.50 の発表時から、
公演日と開演時間が変更となりました。



指揮 ダニエル・バレンボイム

[指揮]ダニエル・バレンボイム
[管弦楽]ベルリン国立歌劇場管弦楽団
(シュターツカペレ・ベルリン)

ブラームス:交響曲 第1番 ハ短調 op.68 (ほか)

SS 28,000円 A 24,000円
B 18,000円 (税込)

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール

単公演チケット先行予約:7月24日(日)
一般発売:7月31日(日)



世界最高の指揮者の一人、ダニエル・バレンボイムが、ベルリン国立歌劇場管弦楽団と共に17年ぶりに大阪に登場。神童ピアニストとして世に出た後、1969年から指揮も始めた彼は、指揮者デビュー50周年にベルリン・フィルが「名誉指揮者」の称号を授与したことで知られる。今回はブラームスの交響曲第1番など、この黄金コンビにふさわしい演目を予定。ザ・シンフォニーホールの40周年にこの上なく豪華な花束を贈る。

プラチナセット券ついに発売！！

3公演同じお座席で楽しめる「プラチナセット券」が発売決定！！
この40周年に、ここでしか見ることができないプレミアムコンサート全3公演。感動のシーンをお見逃しなく！

プラチナセット券 SS 63,000円

先行予約:5/22(日) 一般発売:5/28(土)

Vol.1 2022.11/19(土) 2:00PM

ゲルハルト・オピッツ プレミアム ピアノ・リサイタル



ピアノ ゲルハルト・オピッツ

ベートーヴェンやリストに遡るドイツ・ピアノリズムの正統な継承者オピッツ。その真髄を示すべく、今回は得意のベートーヴェンとシューマンを披露する。ベートーヴェンのソナタ「テンペスト」と「ワルトシュタイン」では流動性と構築性を。シューマンの「子供の情景」とソナタ第1番では知性と抒情美を、それぞれ堪能したい。

[ピアノ]ゲルハルト・オピッツ

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第17番 二短調 op.31-2「テンペスト」/ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調 op.53「ワルトシュタイン」/シューマン:「子供の情景」op.15/シューマン:ピアノ・ソナタ 第1番 嬰ヘ短調 op.11

SS 10,000円 S 8,000円
A 6,000円 (税込)

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール

単公演チケット先行予約:6月11日(土)
一般発売:6月12日(日)

※P4で詳しくチェック!!

Vol.3 2023.1/21(土) 2:00PM

五嶋みどりデビュー40周年× ザ・シンフォニーホール開館40周年 特別公演

大阪から世界へ羽ばたいた五嶋みどりがデビュー40周年とザ・シンフォニーホール40周年を記念する特別公演で演奏するのは、高関健指揮日本センチュリー響との共演によるチャイコフスキーの協奏曲。一人の人間として年を重ねるごとに存在感を増す五嶋の人間性が音楽そのものとなって聴く者を魅了する。深化し続ける五嶋の入魂の演奏でザ・シンフォニーホールの新たな歴史の1ページを彩る。



ヴァイオリン 五嶋みどり



日本センチュリー交響楽団



指揮 高関健

[ヴァイオリン]五嶋みどり

[指揮]高関 健

[管弦楽]日本センチュリー交響楽団

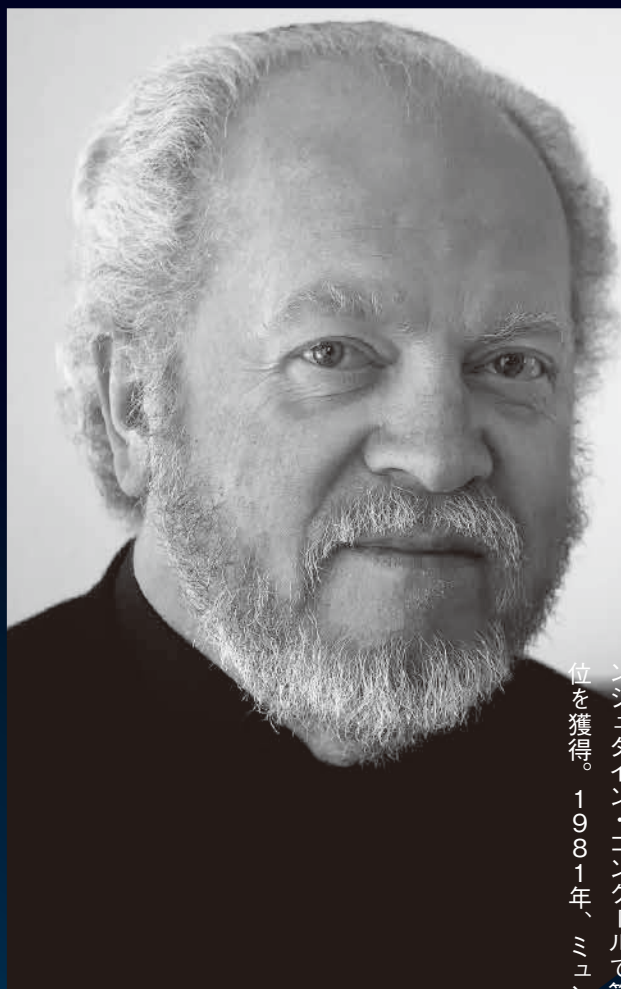
チャイコフスキー:イタリア奇想曲 op.45/
チャイコフスキー:幻想序曲「ロメオとジュリエット」/チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35

SS 15,000円
A 13,000円 B 11,000円 (税込)

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール

単公演チケット先行予約:7月23日(土)
一般発売:7月31日(日)



©Concerto Winderstein

ゲルハルト・オピッツ

プレミアム ピアノ・リサイタル

世界中のファンを魅了し、
確固たる地位を確立してきた
巨匠による待望のリサイタル！

70歳になるオピッツの
ドイツ音楽の真髄

ドイツ正統派を代表する巨匠ピアノリスト、ゲルハルト・オピッツがザ・シンフォニーホールの開館40周年記念シリーズ「世界の巨匠とともに」に登場し、ベートーヴェンとシューマンという、彼の十八番であるドイツ音楽を演奏する。

1953年、ドイツのバイエルン州フラウエナウに生まれたオピッツは、1973年に往年の大ピアノリスト、ヴィルヘルム・ケンプと出会い、彼のもとでベートーヴェンのソナタや協奏曲を学んだ。そして、大きな影響を受け、その音楽的伝統を受け継ぐ。1977年、第2回アルトゥール・ルービンシュタイン・コンクールで第1位を獲得。1981年、ミュンヘン

ン国立音楽大学で開学以来最年少の教授となった。

バッハから現代音楽までレパートリーは広いが、とりわけドイツ音楽への造詣が深く、厳格かつクリアな音楽作りによる演奏が高く評価されている。これまでにウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団、ボストン交響楽団、ニューヨーク・フィルハーモニック、フィラデルフィア管弦楽団など世界最高峰のオーケストラと共演。1994年にはNHKの趣味講座「ベートーヴェンを弾く」の講師を務め、日本でも人気が高い。2005年から2008年にかけて東京で開催したベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会や2015年から2018年にかけて取り組んだシューマン×ブラームス連続演奏会が絶賛を博す。昨年末も東京の紀尾井ホールでユベール・スダーン&愛知室内オーケストラとベートーヴェンのピアノ協奏曲全曲（ヴァイオリン協奏曲のピアノ独奏版を含む全6曲）を2晩で弾き切った。

今回のリサイタルでは、CDに全集の録音も残り、彼のライフワークというべきベートーヴェンのピアノ・ソナタから第17番「テンペスト」と第21番「ワルトシュタイ

ン」を、そして、得意とするシューマンの作品から「子供の情景」とピアノ・ソナタ第1番を取り上げる。「テンペスト」は難聴からハイリゲンシュタットの遺書を書いた頃の作品であり、「ワルトシュタイン」は、それを乗り越え、交響曲第3番「英雄」とほぼ同時期の雄大で力強い傑作である。シューマンの「子供の情景」は、誰もが聴いたことのある「トロイメライ」を含む、親しみやすい小品集。ピアノ・ソナタ第1番は、結婚前のシューマンがクララに献呈した情熱的な作品。来年70歳になるオピッツが昔と変わらない粒立ちのよい美しい音で円熟の境地を、そしてドイツ音楽の真髄を、聴かせてくれるに違いない。

(文 山田治生)

[ピアノ]ゲルハルト・オピッツ

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第17番 二短調 op.31-2「テンペスト」/ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調 op.53
「ワルトシュタイン」/シューマン:「子供の情景」op.15/
シューマン:ピアノ・ソナタ 第1番 嬰へ短調 op.11

2022.11/19(土) 2:00PM

SS 10,000円 S 8,000円 A 6,000円 (税込)

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール

単公演チケット先行予約:6月11日(土) 一般発売:6月12日(日)

新たな素顔を鮮やかに描き出す
オール・ショパン・プログラム

仲道郁代 ショパンを 弾く

～希望と再生への祈り～

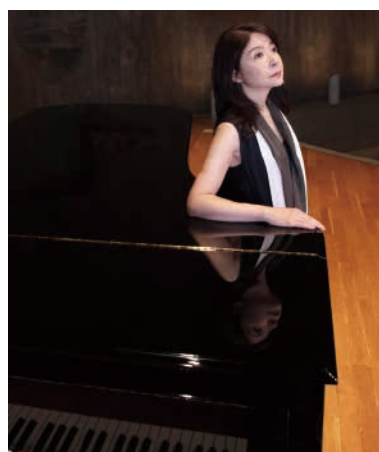
©Kiyotaka Saito

繊細な感受性を通して
作曲家の心の裡に鋭く迫る

ピアニストの仲道郁代は、1987年のデビュー以来クラシック音楽界の第一線を走り続けている。演奏へのあくなき探求心、よく練り上げられた企画、教育活動にもたずさわるなどクラシック音楽の裾野を力強く広げてきた。その長年にわたる活動が認められ、令和三年度に文化庁長官表彰と文化庁芸術祭「大賞」をダブル受賞し、大きな話題を呼んだ。

ザ・シンフォニーホールは、仲道のデビュー・コンサート地のひとつであり、彼女の演奏活動の原点と言ってもよい。今年1月には、ザ・シンフォニーホールで久しぶりにリサイタルを開催し、多くの音楽ファンを魅了した。そしてこの11月、仲道は再びザ・シンフォニーホールでリサイタルを開催する。

1月のリサイタルでは、オール・



ベートーヴェン・ピアノソナタによるプログラムであった。今回はオール・ショパン・プログラムに取り組み。ベートーヴェン演奏は、仲道にとって活動の大きな柱のひとつとなっているが、ショパンについても造詣が深い。早い時期からメジャー・レー

や「別れの曲」など別れや激情を鍵盤で表わした作品が披露される。そして後半は、ファンファレーのような華やかな響きに始まる《華麗なる大円舞曲》やフィールドのノクターンの影響が色濃い初期の《3つの夜想曲》作品9など、若いエネルギーに満ちあふれた創作が並ぶ。

異郷の地で、誇り高きポーランドに寄せるショパンの思い、そして音楽家としてパリで新たな一歩を踏み出した彼のさまざまな感情を、仲道は熱く描き尽くしてくれることだろう。

(文 道下京子)

[ピアノ] 仲道郁代

《オール・ショパン・プログラム》ポロネーズ 第1番 op.26-1 嬰ハ短調／ポロネーズ 第2番 op.26-2 変ホ短調／12の練習曲 op.10-12 ハ短調「革命のエチュード」／12の練習曲 op.10-3 ホ長調「別れの曲」／バラード 第1番 op.23 ト短調／ワルツ 第1番 op.18 変ホ長調「華麗なる大円舞曲」／ノクターン 第1番 op.9-1 変ロ短調／ノクターン 第2番 op.9-2 変ホ長調／ノクターン 第3番 op.9-3 ロ長調／アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ op.22 変ホ長調

2022.11/6(日) 2:00PM

全席指定 4,500円(税込)

[お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] ザ・シンフォニーホール

先行予約:5/19(木) 一般発売:5/21(土)

プラチナセット券大好評発売中!!

The Symphony Hall×関西4オケスペシャルコンサート 全4公演の通しチケットが発売中!

全4公演すべて同じお座席でお楽しみいただけます。

特典として各公演のマエストロ全員のサイン入り色紙をプレゼント!

ザ・シンフォニー チケットセンターでのみ発売!販売期間が限られておりますので、この機会に是非ご購入下さい!

プラチナセット券 30,000円(税込)※特典つき

◎特典は、各公演当日の休憩中・終演後に1Fロビー(L1)にて、チケット同封の引換券と交換させていただきます。

2022
11/3(木・祝)
2:00PM 開演

日本センチュリー 交響楽団



円熟!! 秋山和慶のフランス音楽

ミュージックアドバイザーを務める巨匠・秋山和慶と日本センチュリー響との強力タッグが再び実現。オール・フランス・プログラムで、両者の持ち味である洗練された音楽性を披露する。冒頭と最後には、来年が生誕220周年にあたることで話題のベルリオーズが残した傑作として名高い序曲と交響曲を配置。「ローマの謝肉祭」序曲の疾走感も、「幻想交響曲」のダイナミズムも、最良のフォルムと色彩感を描き出すことだろう。

[指揮] 秋山和慶

ベルリオーズ:「ローマの謝肉祭」序曲／ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲／ベルリオーズ:幻想交響曲

先行予約:5月19日(木) 一般発売:5月21日(土)

Kazuyoshi
Akiyama



2023
1/29(日)
2:00PM 開演

大阪フィルハーモニー 交響楽団



華麗!! 尾高忠明の緻密な「英雄の生涯」

2018年から音楽監督に就任し、関西クラシック音楽界を牽引する尾高忠明&大阪フィルによる注目公演。今回は彼ららしく、ベートーヴェンの交響曲「運命」とR.シュトラウスの交響詩「英雄の生涯」という王道プログラムが選ばれた。就任初年度に交響曲全曲演奏を行うなど、尾高にとってベートーヴェンは実に思い入れの深い作曲家。R.シュトラウスも度々取り上げ、録音も行っている十八番なので、充実の新境地に期待大。

[指揮] 尾高忠明

ベートーヴェン:交響曲 第5番「運命」
R.シュトラウス:交響詩「英雄の生涯」

先行予約:7月21日(木) 一般発売:7月31日(日)

Tadaaki
O t a k a



ザ・シンフォニーホール開館40周年記念

Best of Orchestra

The Symphony Hall

×

関西4オケスペシャルコンサート



記念イヤーに贈る、
日本が誇る鬼才・巨匠指揮者との最強タッグ。
ホールの歴史に新たに刻まれる
4つの名演を見逃せない!

文:渡辺 謙太郎

2022
8/28(日)
2:00PM 開演

大阪交響楽団



躍動!! 気鋭 原田慶太楼のバーンスタイン

2021年に東響・正指揮者に就任した気鋭・原田慶太楼。今回は大阪響との共演で、アシスタントとして長年研鑽を積んだことで縁の深いアメリカの代表的作曲家バーンスタインを取り上げる。メトロポリタン歌劇場でも大成功を収めた名ソプラノ・森谷真理らと共演する交響曲第1番や「ウエスト・サイド・ストーリー」。そして、あまりにも有名な「キャンディード」序曲と「シンフォニックダンス」を並べ、聴き手に真つ向勝負を挑む!

[指揮] 原田慶太楼

[ソプラノ] 森谷真理 [バリトン] 大西宇宙

バーンスタイン:「キャンディード」序曲／交響曲 第1番「エレミア」／
「ウエスト・サイド・ストーリー」より「シンフォニックダンス」 ほか

発売中

Keitaro
Harada



2022
10/20(木)
7:00PM 開演

関西フィルハーモニー 管弦楽団



感動!! 飯守泰次郎 渾身のブルックナー

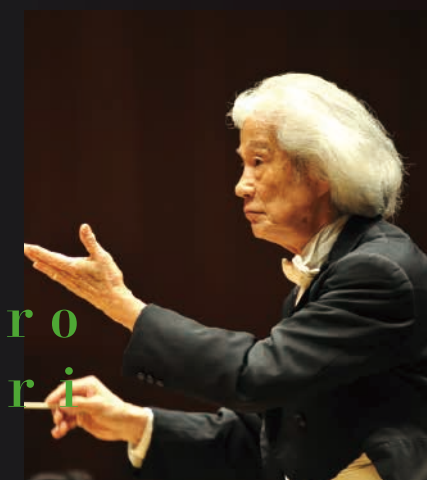
関西フィルを指揮するのは、2001~11年に常任指揮者を務め、現在も桂冠名誉指揮者として関わりの深い飯森泰次郎。今回は、新国立劇場をはじめとした名門オペラハウスで長年辣腕を振るった彼らしく、ワーグナー「タンホイザー」序曲で高らかに幕開け。そしてメインを飾るのが、過去に同フィルとチクルスも行った十八番のブルックナーより交響曲「ロマンティック」。壮大な音楽絵巻に全身で酔いしれたい。

[指揮] 飯守泰次郎

ワーグナー:歌劇「タンホイザー」序曲
ブルックナー:交響曲 第4番「ロマンティック」

先行予約:5月19日(木) 一般発売:5月21日(土)

Taijiro
Iimori





大阪交響楽団

カラーが違う4人の指揮者が、
全くタイプの違うプログラムで挑む。
ザ・シンフォニーホールの更なる可能性を
感じ取ることができるはず

いた。その学校でバーンスタインのミュージカル「ウエスト・サイド・ストーリー」を見たことが、音楽人生の幕開け。

「ミュージカルがすごい！ ウエスト・サイドがすごい！ そう思ったのが全ての始まりです」

サククス、クラリネット、フルートなどさまざまな楽器を習得し、ミュージカルのピット・ミュージシャンに憧れて、アメリカの芸術高校へ留学。そこで吹奏楽の世界でも名高い指揮者フレデリック・フェネルに出会って指揮者を志すようになった。

思い立ったら、ただちに行動する。恩師の1人でもある巨匠ロリン・マゼールには、自ら電話をかけて想いを伝え、アシスタントのチャンスをつかんだ。そのマゼールが口にした「嫌われ始めたら、本当の芸術家だよ」という言葉を、今も大切にしている。

「自分のやりたいことを貫けば、嫌われることがあるのは当然。お客さんに好かれるように演奏したら、それは単なる偽物。もしも嫌われたのだとしたら、自分のメッセージが伝わったということ。安全をとるより、リスクをとった音楽の方が、聴いている方も演奏している方も面白いと思います」

米国でポップスの可能性を体感日本にも持ち込みたい



Interview

こうしたキャリアを知ると、今回の選曲が一段と説得力を増す。

おもちゃ箱のようににぎやかな「キャンディード」序曲から、「ウエスト・サイド・ストーリー」のよく知られたミュージカルナンバーまで。オール・バーンスタイン・プログラムで、心華やぐ音楽の中に、シリアスな交響曲第1番「エレミア」を据えた。

「歌のある『エレミア』はあまり演奏される機会がなく、メッセージ性の強いソプラノが歌える人もそういない。でも、今回大事だったのはホールの40周年記念であり、ホールの響きをどう活かすかということ。ザ・シンフォニー

ホールは楽器がよく響く印象があるけれど、声も相性がいい。だから『エレミア』はいいと思ったし、歌付きのウエスト・サイドをやると思った。森谷真理さんなら歌える確信があるし、僕の仲良しのタカオキ（大西宇宙さん）もトニーの歌に合うと思う。今の僕にすごく合ったプログラミングになりました」

エンターテインメントと芸術。どちらも成功したバーンスタインは、ボーダーレスな音楽の世界を愛する原田の理想と一致する。

「僕の音楽の原点であるバーンスタインはオールマイティな人。僕も共通点を感じます。僕はアメリカの伝統あるシンシナティ・ポップス・オーケストラにいて、ポップスの重要性も可能性も見てきました。そういうところを日本に持ち込みたいと思っています」

演奏家もハッピーなホールがザ・シンフォニーホールです

ザ・シンフォニーホールの印象は、「演奏家にとって居心地のいいハッピーなホール」だと語る。

「今回は、ホールからお客さんへの感謝の気持ちを込めたコンサートシリーズ。そんなふうに捉えることもできるんじゃないかな。カラーが違う4人の指揮者が、全くタイプの違うプログラムで挑む。ザ・シンフォニーホールの更

【指揮】原田慶太楼
【ソプラノ】森谷真理 【バリトン】大西宇宙 【管弦楽】大阪交響楽団

バーンスタイン:「キャンディード」序曲 / 交響曲 第1番「エレミア」(森谷真理) / ウエスト・サイド・ストーリー「演奏会用組曲」第1番 マリア〜一つの心〜どこかへ〜バルコニーシーン (トニー / 大西宇宙&マリア / 森谷真理) / 「ウエスト・サイド・ストーリー」より「シンフォニックダンス」

2022.8/28(日) 2:00PM
S 7,500円 A 6,500円 B 5,500円 (税込)

【お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【主催】ザ・シンフォニーホール / オフィスアルカディア

発売中

なる可能性を感じ取ることができ
るはず。だからセットで聴いてく
ださい！」

ホールと4オケの未来をうらな
うこのシリーズ。トップバッター
原田が指揮する大阪交響楽団の情
熱のバーンスタインは、祝祭空間
を華やかに彩ることだろう。

(取材・文 出水奈美)

指揮者
原田慶太楼

「バーンスタインとミュージカルが僕の原点」
ボーダーレスな音楽を理想とする

撮影 荒川 潤



Keitaro Harada

ザ・シンフォニーホール開館40周年記念

Best of Orchestra

The Symphony Hall × 関西4オケスペシャルコンサート

Vo.1
大阪交響楽団

ザ・シンフォニーホールを拠点に、独自のサウンドづくりに心血を注いできた在阪オーケストラ。ホール開館40周年を祝って4オケが個性を競い合う「The Symphony Hall × 関西4オケスペシャルコンサート」が、今夏から4回シリーズでスタートする。第1弾は、活躍目覚ましい原田慶太楼が指揮する大阪交響楽団だ。

「嫌われたら本当の芸術家」
恩師マゼールの言葉を胸に

「クラシックとポップス、どちらも大切。僕はボーダーレスな音楽にこだわっています」と熱く語る原田慶太楼。アメリカカリフォルニア州のサヴァンナ・フィルハーモニック音楽 & 芸術監督と東京交響楽団正指揮者のポストに就き、日米を行き来する日々を送っている。この冬、NHKの五輪番組のTEAMソングだったmilet(ミレイ)が歌う「Fly High」のオーケストラ版を指揮したことで、クラシックファン以外にも、広く知られるようになった。

クラシック、ビッグバンド、Jポップなど、あらゆるジャンルの音楽に囲まれて育った。東京で生まれ育ち、エンターナショナルスクールに通い、先輩には宇多田ヒカルやm-flo(エム・フロウ)のメンバーら後のポップスターも



を弾いているのをテレビで拝見した時にも感じたことですが、芯の強い、なんておもしろいような音を出す人なんだろうって改めて思いました。宮田さんはピアノだけでなくバンドネオンやギター、人形劇など幅広いジャンルとのコラボでお名前を見ない日がないくらい大活躍されている。マスタークラスで指導されている時も言葉の引き出しが多くてわかりやすく、説得力がある。それが演奏にも表れていると思います。

横坂 晴真くんは自分より、大人に思う事がある。チェロのこと何でも知ってそうだし、最初の音から彼だとわかる。色々を持っている。凄い刺激をいっぱいくれる存在です。一方で源ちゃんとは沢山の想い出があって、特に高1の時に小澤征爾さんの指揮でハイドンの協奏曲を二人で分担して弾いたコンサート（桐朋学園音楽部門創立50周年記念）のことが忘れられません。彼が弾き始めた瞬間にステージがパツと明るくなったように感じて、吸い込まれそうにない気がします。

宮田 ドヴォルザークのチェロ協奏曲はチェリストにとって試金石。第1楽章は出番までが長く、これから自分が弾く主題を他の楽器やオーケストラが先に提示するのを聴きながら待っているの、その間はいろんなことを考えられる時間ですね。第2楽章で引用する歌曲に込められた想い、第3楽章のリズムと旋律も素敵ですが、最後はチェロらしく厳かに歌い上げて終え、フィナーレをオーケストラに託すところも素晴らしいです。

佐藤 昨年の9月に久石譲さんの指揮でエストニアの現代作曲家レボ・スメラのコンチェルトを演奏しましたが、やはり日本屈指の響きの美しさを誇れるホールだと思いました。個人的にはエレベーターを降りて控え室に戻るところの絨毯などのお洒落でダンディな雰囲気も大好きです。日本センチュリーには知り合いも多く、大阪の美味しいお好み焼き屋を紹介してくれたりするのも嬉しいですね(笑)。

横坂 もう何度もステージに立たせていただきましたが、小さい音から大きな音まで無理せず自在に鳴らすことができるバランスの良さは、他のどの大きなホールよりも抜きん出ていると思います。センチュリーはとてもアットホームなので、今回もとても楽しみたいです。大いに期待していただきます。

宮田 自分が歌えて伝えるまでもないことですが、大きなホールなお客さんとの距離感が近く、ホール全体がひとつの楽器になったみたいない一体感が生まれる特別な場所です。そしてセンチュリーは、オーケストラでありながら、メンバー一人ひとりがアンサンブル感覚を持っているように思います。

【チェロ】宮田 大、横坂 源、佐藤晴真
【指揮】飯森範親
【管弦楽】日本センチュリー交響楽団

ハイドン:チェロ協奏曲 第1番 八長調 Hob.VIIb:1 【佐藤晴真】
エルガー:チェロ協奏曲 ホ短調 op.85 【横坂 源】
ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 口短調 op.104 【宮田 大】

2022.12/17(土) 2:00PM

S 7,800円 A 6,800円 B 5,800円 (税込)

【お問合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

先行予約:5/19(木) 一般発売:5/21(土)



(取材・文:東端哲也)

日本が誇るチェリストたちが一挙に登場! 一瞬も目が離せない3大コンチェルト。



横坂 源 佐藤晴真 宮田 大

熱狂コンチェルト

必聴!! チェロ3大協奏曲

Interview

ザ・シンフォニーホールの人気シリーズ「熱狂コンチェルト」。シリーズ最新となる12月には、

日本を代表するチェリスト3人が登場することで、話題を集めています。

今号では宮田 大、横坂 源、佐藤晴真の集合インタビューをお届けします!

撮影:鈴木久美子

人気シリーズ「熱狂コンチェルト」の必聴企画「チェロ3大協奏曲」。日本が誇る若手トップ・チェリスト3人が集結。ハイドン、エルガー、ドヴォルザークの傑作コンチェルトに挑む!

——この3人をソリストに迎えて3つのチェロ協奏曲をいっぺんに楽しめる豪華なプログラムです。本日、こうしてインタビューのために一堂に会するのも稀有な機会ではないでしょうか。実は皆さん全員が、寅年(年男)という共通点もありますね。

宮田 大 今、初めて知りました(笑)。源ちゃんとは同級生(1986年生まれ)ですが、まさか晴真くん(1998年生まれ)とひとまわりも違うなんて……

横坂 源 そう、僕も驚きました! 何となく5歳くらい歳の差だと思っていました! とても落ち着いていらつしやるから。

佐藤晴真 とんでもないです……(笑)。

——なるほど(笑)。せっかくなのでこの際、お互いのことをどう思っているのか、お伺いしたいです!

佐藤 横坂さんとは今年の1月に武蔵野市民文化会館でブラームスとレーガの弦楽六重奏曲を一緒にしたのが初めて。以前、ジャン・ギアン・ケラスさんと共演してバッハの無伴奏チェロ組曲第1番



プロジェクションマッピングとともに演奏する
エンターテインメントショー！

©飯島 隆

実は長年、密かに計画をしていた。Big Band (The Symphony Hall Big Band) や弦楽合奏団など、これまで様々なコンサートを立ち上げてきたザ・シンフォニーホールは、実は長年密かに吹奏楽オーケストラのシリーズコンサートを計画していた。しかし、2020年のコロナ禍で一時断念。2年が経った現在も未だコロナ終息の見通しがつかないなか、イベント開催の制限で演奏機会が激減した精鋭とともに、今こそ、音楽の素晴らしさを再発見したい！という思いが満ちた。そして、やるからにはコロナ禍への鬱憤をドカ——ンと晴らすような、エンターテインメントショーを目指していく。

第1回目は人気のミュージカルナンバーばかり

このシリーズでは、毎回テーマを決めて開催する。クラシック、現代音楽、ポップス、ロック、映画、ミュージカルなど、ジャンルを超えて愛される、みんなが大好きな音楽をお届けしていく。

第1回目のテーマは、ミュージカルとして、『レ・ミゼラブル』『ライオン・キング』『マンマ・ミーア』『オペラ座の怪人』など、不朽の人気作品のシンボルといえる曲を揃えた。また、さらにテンションを

[指揮] 喜多弘悦
[吹奏楽] The Symphony Hall Super Brass

美女と野獣／アラジン／レ・ミゼラブル／オペラ座の怪人／ライオン・キング／マンマ・ミーア！ そのほか、ミュージカル音楽が盛りだくさん！

2022.7/23(土) 2:00PM

全席指定 6,600円 (税込)

[お問い合わせ] 大阪アートエージェンシー 06-6372-4583

ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] 大阪アートエージェンシー

先行予約: 5/19(木) 一般発売: 5/21(土)

あげるべく、音楽に合わせてプロジェクションマッピングも展開する。心躍る音楽とカラフルかつ幻想的な映像で、盛り上がることに至る。

**愛されるバンドに——
今後のテーマにも期待！**

指揮を務めるザ・シンフォニーホール音楽総監督の喜多弘悦とShionの楽団長 石井徹哉は、TSHSBについて「どの世代のお客様にも楽しんでもらえて、愛されるバンドを目指す」と意気込む。

より多くのお客様から、めっちゃ楽しかった、の声を頂けるように——7月23日、ついに幕が開ける！



× The Symphony Hall

The Symphony Hall Super Brass Vol.1

ザ・シンフォニーホール スーパーブラス

Vol.1
ミュージカル音楽

“めっちゃ楽しく”
ド派手にエキサイティング!!

関西を中心に活躍する
アーティストが集結

開館40周年を迎えるザ・シンフォニーホールに、新たなシリーズ公演が誕生！ Osaka Shion Wind Orchestra (以下Shion) とザ・シンフォニーホールの共同企画で始動する「The Symphony Hall Super Brass」(以下TSHSB)。

Shionのメンバーと関西を中心に活躍するアーティストが一堂に集結し、ホールに集まった全員が、めっちゃ楽しい、を体感できるような、スリリングかつエキサイティングなステージを繰り広げていく。

開館40周年の
ザ・シンフォニーホールに新たに誕生！
お客様はもちろん奏者も
スタッフもみんなで
“めっちゃ楽しい”を合言葉に、
エネルギッシュなステージを
お届けします！

指揮 大友直人



©Rowland Kirishima

ピアノ 清水和音



©Mana Miki

沖縄復帰50周年記念 琉球交響楽団 大阪特別公演



琉球交響楽団

**沖縄の光と風に満ちあふれ
「ちむどんどん」する交響楽団、初登場！**
沖縄の四季を音楽に乗せて
琉球交響楽団が初めて大阪へ

今春スタートした連続テレビ小説「ちむどんどん」が人気だ。青い海と空、そしておいしいそうな沖縄料理の数々。6月、その沖縄から四季折々の文化を音楽で描く交響楽団がやってくる。琉球交響楽団。沖縄復帰50周年記念の特別公演で、大阪では初の開催となる。

琉球交響楽団は2001年に結成された、沖縄初のプロオーケストラ。始まりは、NHK交響楽団で首席トランペット奏者を務めた祖堅方正が90年に郷里の沖縄県立芸術大学の教授に就任し、94年に大友直人が同大学のオーケストラを指揮した時から。当時は才能ある若手を育てても、卒業後は沖

縄でプロ活動の場がなく、他の都道府県に出て行かざるを得ない状況。「地元で音楽的なインフラを整えたい」という祖堅の思いに大友が共感、設立構想が始動した。大友はミュージックアドバイザーから、16年には音楽監督に就任。団員8名からスタートし現在は40名が在籍、沖縄本島から離島など沖縄地域で年間約80公演を数えるまでに成長した。昨年、満員の聴衆の中、はじめての東京公演を成功させ、今回2度目の東京公演に続き、大阪に初登場する。

今回の公演では、ブラームスの序曲の後、ピアノリストに清水和音を迎えチャイコフスキーの協奏曲を演奏。そして後半に、琉球交響楽団の代表曲『沖縄交響歳時記』。沖縄の四季をコンセプトに、四季折々の行事や風習など琉球王朝時代から受け継がれて来た文化が、全6楽章の交響組曲に織り込まれている。作曲は大友が依頼した萩森英明。カチャーシーを踊る楽しい雰囲気、沖縄の祝祭の高揚感などが表現され、民族楽器をさりげなく取り入れながらシンフォニックに作り上げられた。大海原を渡る風と海の匂い、青い空とまぶしい太陽の光…。沖縄を語る1曲か

[指揮] 大友直人 [ピアノ] 清水和音
[管弦楽] 琉球交響楽団

発売中

ブラームス: 大学祝典序曲 / チャイコフスキー: ピアノ協奏曲 第1番 / 萩森英明: 沖縄交響歳時記 (沖縄の四季折々の豊かな風物や風習を織り込み、最終楽章にカチャーシーを取り入れ「島人魂」を詰め込んだ全6楽章からなる大作)

2022.6/5 (日) 3:00PM

S 6,000円 A 5,000円 B 4,000円 (税込)

[お問い合わせ] キョードーインフォメーション 0570-200-888

[主催] 吉本興業

らその空気を体感できるだろう。創立20周年を迎えた楽団だが、「現在も安定した活動に必要な財政基盤を築けず、間違ひなく日本一苦しく厳しい状況に置かれている楽団です」と大友。「それにも関わらず、持ち前の明るさと粘り強さと柔軟性に富んだ魅力的な演奏で、着実に力強く素晴らしい歴史を刻んでいます。琉球交響楽団の音楽への熱い思いとエネルギーを感じていただきたいです」。

沖縄で生きる楽団員たちの思いがこもった、琉球交響楽団にしか奏でられない熱い演奏。劇場が一気に沖縄の風に包まれる、まさに「ちむどんどん」する(心がドキドキする)、感動の時間を共有したい。



ドス・デル・フィドル

D O S D E L F I D D L E S Vクラシック

石田泰尚&崎谷直人
最強ユニットが新たな
クラシック音楽の
可能性を切り拓く！

ヴァイオリン
崎谷直人

Interview



日本のロックはいつか
取り上げたいジャンルでした

魅せる。実力派ヴァイオリニスト、石田泰尚と崎谷直人によるドス・デル・フィドルは2020年に始動。崎谷は今年3月末まで神奈川フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを務め、同コンサートマスターの石田とともに楽団を牽引してきた。今号ではこのユニットについて、崎谷に話を訊いた。

「僕はギターも好きなんです。布袋寅泰さんをはじめとした『ギターヒーロー』のような存在って、ヴァイオリンにはなかなかない。だからより多くの人に、ヴァイオリンをもっとカッコいいと思ってもらえるようなユニットにしたいという想いが一番にあります」

ユニットを組む石田についてはこう語る。

「石田さんは一見コワモテです

が、それでいてとても繊細な音を出す稀有な存在ですし、頼もしい存在ですね」

今回のテーマは「Vクラシック」。「僕はロック、特に日本のロックが大好きで、いつかとり上げたいと思っていたジャンルでした」

崎谷は一度だけヴァイオリンを辞めることを考えたことがあり、その時、手にしたのがギターだったという。

「17歳の頃だったか、15歳からケルンの大学に通っていて、そこには今、世界で活躍するヴァイオリニストがたくさん通っていたのですが、競争、というか、疲れていた時期があったんです。そんななか、T.M. RevolutionやWANDSなどの音楽に憧れていたということもあり、エレキギターを買って、弾いていた時期もありました」

8月のステージでは、伊藤ハルトシと園田涼とも共演する。

「違うジャンルで活躍する一流のアーティストとの共演は、刺激になります。そういう機会をドス・デル・フィドルでも今後どんどん作っていききたいですね」

コンサート前半には、ヴィヴァルディの《四季》などクラシック音楽をロック調で披露する予定だという。そして後半にはLUNA SEAやX JAPANなど、崎谷

の好きな曲が並ぶ。

「ヴィヴァルディの《四季》ってロックなんです。ロックを聴く一番の楽しみは、その生き様に触れること。こういう音だからロックだとかポップスだとか、そういうことではない。《四季》は当時、どれだけロックな発想だっただろうと！ヴィヴァルディを最初に聴いた当時の人が味わった感覚って、度肝抜かれるような、相当なものだったと思うのです。僕もそういうことを大事にしたいと思っています」

最後に、読者の皆さまにメッセージをいただいた。

「ドス・デル・フィドル初の大阪公演を、今からとても楽しみにしています。ヴァイオリンのカッコ良さをぜひ体感しに来てくださーい！」

発売中

(取材・文 道下京子)

[ヴァイオリン] 石田泰尚、崎谷直人
[チェロ、ギター] 伊藤ハルトシ
[ピアノ] 園田涼

紅(X JAPAN) / ロマンズ(PENICILLIN) / END OF SORROW(LUNA SEA) / グロリアス(GRAY) ほか

2022.8/20(土) 2:00PM

全席指定 5,500円 (税込)

[お問い合わせ] Mitt:03-6265-3201

[主催] 日本コロムビア株式会社 /
ザ・シンフォニーホール

エリーナ・ガランチャ リサイタル 2022

オペラ界の頂点を
走り続けるディーバが、
待望の来日!

©Gregor Hohenberg/DG

**完璧なテクニクに支えられ、
望ましい発展を遂げている**

これほど美しく響くメゾ・ソプラノが、ほかにいるだろうか。その声は絹のようになめらかで、光沢がある。そして、彼女はこれのうえなく上等な絹を、緻密かつ大胆に織り上げる。

エリーナ・ガランチャは、言うまでもなく現代最高のメゾ・ソプラノの一人だが、とりわけ、いまレパートリーにしている曲―すなわち、このリサイタルで歌われる曲においては、彼女の右に出る歌手は想像がつかない。

技巧的な役、リリックな役からドラマティックな役まで、軽々と歌いこなし、なにを歌っても、どんなに強く表現しても、極上の響きとやわらかさが失われない。そこに美しい舞台姿とエレガントな立ち居振る舞いが加わり、登場するやいなや、観る人の心を確実に奪ってしまう。ガランチャの主戦場は、メトロポリタン歌劇場、英ロイヤル・オペラ、ウィーン国立歌劇場、パリ・オペラ座といった世界に冠たる一流歌劇場で、彼女が歌うとなると世界中から人が集

まり、チケット争奪戦が勃発する。

母国はバルト三国のラトヴィア。1976年、首都リガで合唱指導者の父、著名な歌手であった母のもとに生を享けた。だが、1990年にソビエト連邦から独立する以前のラトヴィアでは、多くの人が生活に困難を強いられ、という。飽食の国の住人が忘れてしまったハングリー精神は、そこで培われたようだ。生地の音楽院を皮切りにウィーンやアメリカでも学び、1999年にヘルシンキにおける国際声楽コンクールで優勝するとともに、プロとしてのキャリアを開始。短期間で評価を確立し、2003年にウィーン国立歌劇場やザルツブルク音楽祭に抜擢されて以来、オペラ界の頂点を走り続けている。

彼女の歌はキャリアの初期から本物だった。モーツァルトを深く、やわらかく歌い、ロッシニの歌唱至難の技巧的なフレーズを正確に、スピーディに、軽やかに歌い上げた。その表現には隙も緩みもなく、完璧と言うほかなかった。

いま、声に深みを増してきたガランチャのレパートリーは、ビゼー《カルメン》のタイトルロールはもちろんとして、サン・サーンス《サムソンとデリラ》のデリラ、ヴェルディ《ドン・カルロ》のエボリ公女、マスカーニ《カヴァッレリア

[メゾソプラノ] **エリーナ・ガランチャ**
[ピアノ] **マルコム・マルティノー**

ビゼー:《カルメン》から『ハバネラ』ほか

2022.7/1(金) 7:00PM

SS 17,000円 S 13,000円

A 11,000円 B 9,000円 (税込)

[お問い合わせ]キョードーインフォメーション 0570-200-888

[主催]読売テレビ/テイト・コーポレーション/

リパティ・コンサーツ/ザ・シンフォニーホール

発売中

ルスティカーナ》のサントウツツアなど、ドラマティックな役に移ってきた。しかし、どんなに劇的な役を歌っても、彼女の声は美しさともろやかさを少しも失わない。激しい感情や複雑な心理も、光沢をいっそう増した深い響きで歌い上げ、ほかのだれが歌うより役に説得力を与えてしまう。それはガランチャの声が、完璧なテクニクに支えられながら、望ましい発展を遂げているからにはかならない。

理想的な成熟を経て、名実ともにキャリアの頂点に登りつめたいま実現する、久しぶりの来日。

絶頂期のディーヴァの芸術を味わえる、またとない機会である。

(文 香原斗志)

関西フィル 第8回 親子定期演奏会

夏休み自由研究は、これで決まり!!

200年前のヨーロッパの音楽と画家

大好評につき、今年も開催決定！
家族みんなで、音楽を楽しみながら学べる！
見て、聴いて、知ってうれしいコンサート♪



[指揮] 藤岡幸夫
(関西フィル 首席指揮者)

©SHIN YAMAGISHI

研究ポイント

- ◎ ロマン派って何だろう
- ◎ 世界の有名な絵画を知ろう
- ◎ 生のオーケストラのサウンド



[管弦楽] 関西フィルハーモニー管弦楽団

ヨーロッパ各地で斬新かつ充実の傑作が生まれたロマン派時代

お子様がいらっしゃるご家庭の夏休みの悩みと言え、やはり自由研究！年齢が低いほど、保護者のアドバイスもある程度必要になってくるのが実情だろう。

そんな皆さんに今年も朗報！毎年大好評を博している「関西フィル親子定期演奏会」が今年も開催される。名門・関西フィルハーモニー管弦楽団と首席指揮者である藤岡幸夫が古今の名曲を厳選。また、メディア出演経験も豊富な藤岡らしく、楽しくわかりやすいトークを交えてお届けするのも大きな魅力になっている。

関西フィルとザ・シンフォニーホールによる親子定期演奏会は今年で8年目を迎えるが、「夏休み自由研究は、これで決まり！」という企画で行われるのは3回目。今回は「200年前のヨーロッパの音楽と画家」と題して開催する。

ヨーロッパの各地で斬新かつ充実した傑作が生まれた1800年代初頭から1920年頃のロマン派時代の作曲家と代表作を選び、すぐり、同時期に活躍した画家と絵画を各々紹介していくというから、興味深い。

第1部の冒頭を飾るのは、イタリアのロッシーニの勇壮な「ウィリアム・テル」序曲から「スイス軍の行進」。作品の舞台であるスイスとの繋がりで、イタリアの人気画家セガントーニが、アルプスの日常風景を描いた『アルプスの真昼』をご覧いただく。

フランスのビゼーが作曲した「アルルの女」の色彩豊かな名曲の数々には、作品『落穂拾い』で有名なミレーを。

同じくフランスのドビュッシーの洗練された筆致が光る「小組曲」から「小舟にて」と「行進曲」には、「睡蓮」などの絵で知られるモネを。

チエコの巨匠ドヴォルザークは、アメリカ滞在中に描いた最後の交響曲第9番「新世界より」の第4楽章を朗々と歌い上げ、そこに稀代の画家ミュシャをマッチングする。後半はオーストリアのJ.シュトラウスⅡ世の優美で華麗なるポルカを並べ、同時代に活躍したクリムトとの鮮やかな対比でスタート。

その後は、ノルウェーのグリーグの代表作として名高い組曲「ホルベアの時代」や「抒情組曲」の美しく郷愁的な抜粋に、『叫び』で有名なムンクを。

そして最後は、チャイコフスキーの有名な3大バレエ「白鳥の湖」「眠りの森の美女」「くるみ割り人形」の名曲を厳選し、同じく同時代のロシアを代表する画家イリア・レーピンを取り上げる。

このようにロマン派の音楽と絵画を同時

[指揮] 藤岡幸夫 [管弦楽] 関西フィルハーモニー管弦楽団 [司会] 空井仁美

ロッシーニ: 歌劇「ウィリアム・テル」序曲から「スイス軍の行進」【絵画: セガントーニ】／ビゼー: 組曲「アルルの女」から「バスターール」「メヌエット」「ファランドール」【絵画: ミレー】／ドビュッシー: 「小組曲」から「小舟にて」「行進曲」【絵画: モネ】／ドヴォルザーク: 交響曲 第9番「新世界より」第4楽章【絵画: ミュシャ】／ヨハン・シュトラウス2世: ポルカ「雷鳴と電光」「アンネンボルカ」【絵画: クリムト】／グリーグ: 組曲「ホルベアの時代」から「前奏曲」、「抒情組曲」から「トロルの行進」【絵画: ムンク】／チャイコフスキー: 3大バレエ音楽から「白鳥の湖」より「情景」「4羽の白鳥の踊り」「ナボリの踊り」、「眠りの森の美女」より「パノラマ」「ワルツ」、「くるみ割り人形」より「トレバック」「葦笛の踊り」「花のワルツ」【絵画: イリア・レーピン】

2022. 8/6 (土) 2:00PM

全席指定 4,000円(税込) ※4歳以上のお子様からご入場可能です。

[お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] ザ・シンフォニーホール／公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団

先行予約: 5/19(木) 一般発売: 5/21(土)

に「見て、聴いて、知る」ことで、約2000年前のヨーロッパの様子を深く、楽しく学ぶことができ、今回もお子様にも多くの驚きと喜びをもたらしてくれることだろう!!

(文 渡辺謙太郎)

自由研究にそのまま使える

“研究シート”を来場者全員にプレゼント!!

The Symphony Hallの抜群の音響で、素晴らしい生演奏を体感!

① 研究シートをゲット!

入場時にもれなくプレゼントされる「研究シート」。表紙には名前を書いてくださいね!

※記載の研究シートは昨年のもので、



② 学んだことを書こう!

研究シートの中身はこんな感じ! クラシック音楽の演奏を生で聴いた感想、指揮者の藤岡先生のお話から学んだことなど、新発見をたくさん書こう!



③ 感動を伝えよう!

あとは学校へそのまま提出するだけ! コンサートで発見したクラシックの豆知識と音楽の感動をお友達にも教えてあげましょう!



予習

クラシック音楽の年表をチェック!

17世紀初頭～18世紀中頃 **バロック**

18世紀中頃～19世紀初頭 **古典派**

19世紀初頭～20世紀初頭 **ロマン派**

20世紀初頭～ **近代・現代**

ヴィヴァルディ(1678-1741)／ヘンデル(1685-1759)／J.S.バッハ(1685-1750) など

ハイドン(1732-1809)／モーツァルト(1756-1791)／ベートーヴェン(1770-1827) など

バグニニ(1782-1840)／シューベルト(1797-1828)／ショパン(1810-1849)／ワーグナー(1813-1883)／ヨハン・シュトラウス2世(1825-1899)／チャイコフスキー(1840-1893)／ドヴォルザーク(1841-1904) など

ドビュッシー(1862-1918)／ラヴェル(1875-1937)／ストラヴィンスキー(1882-1971) など

デビュー20周年× ザ・シンフォニーホール開館40周年 上原彩子 プレミアム・リサイタル

節目となるリサイタルは、
上原の世界にぐっと引き込まれる傑作ぞろい
魅力あふれるレパートリーが
選曲されている

「チャイコフスキー国際コンクールで優勝したことは、ピアニストとして活動していくきっかけになりましたね」。

2002年、世界最高峰のコンクールを日本人史上初、女性ピアニストとして初めて上原彩子が制したことは、驚きをもって伝えられ、大ニュースになった。あれから20年。日本を代表する名手とし

て、着実に活動の幅を広げ、円熟味を増している上原が、デビュー20周年記念のリサイタルを開催する。折しも、ザ・シンフォニーホール開館40周年と重なり、両者の歩みを改めて振り返る絶好の機会でもある。

昨年8月には、「熱狂のコンチェルト」と題するコンサートで、チャイコフスキーの第1番の協奏曲を弾き、満場の聴衆から喝采を浴びたのは記憶に新しいが、ザ・シン

フォニーホールの良好な音響で味わう上原のピアノは格別なものになるう。

「大きなホールでこそ良さが伝わるレパートリーを選んでいきますので、ピアノ1台で奏でる管弦楽のような響きを味わっていただけたら」という上原の言葉通り、まずダイナミックな魅力あふれるレパートリーが選曲された。ムソルグスキーの《展覧会の絵》だ。上原が長年弾きこんで深化させてきたレパートリーでもある。庶民に寄り添い、野性味あふれる大地の香も感じられるムソルグスキーならではの名作だ。

続いて、上原がぜひ弾きたいと考えていたリストの大作である口短調のピアノ・ソナタが選ばれた。「リストには絵画的な作品もありますが、このソナタで表現されているものは、とても壮大で哲学的だと思います。抽象的な内容が、規模の大きな構造の中に凝縮されていますね」。

そしてプログラムの最初のシューマンの《幻想小曲集》も楽しみだ。シューマンは上原がこよなく愛する作曲家でもあり、彼女は「シューマンの音はとてもあたたかい感じがしますね。お客様に、柔和な感情がすぐ手に取るように伝わり、リラクセスできる曲です」と語る。《気まぐれ》《夢のもつれ》

といったまさにファンタジーの《飛翔》が繊細に描かれた傑作だ。演奏会冒頭に置かれたこの作品から、聴衆は上原の世界にぐっと引き込まれていくだろう。

近年はフォルテピアノにも取り組み、その成果を通常のピアノを弾く際にもいかすなど、飽くなき探求も続けている。今後はシュベルトやブラームス、まだ弾いたことのないラフマニノフの第4番の協奏曲なども手掛けていきたいとのこと、その活動はまだまだ広がりをみせていくだろう。

上原とザ・シンフォニーホールの節目となる注目のリサイタルを今から心待ちにしたい。

(文 伊藤制子)

[ピアノ]上原彩子

シューマン: 幻想小曲集 op.12 (夕べに／飛翔／なぜ／気まぐれ／夜に／寓話／夢のもつれ／歌の終わり)／リスト: ピアノ・ソナタ 口短調 S.178 / R.21 / ムソルグスキー: 組曲「展覧会の絵」

2022.8/7(日) 2:00PM

全席指定 5,000円 (税込)

[お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333

[主催] ザ・シンフォニーホール

発売中

ALL BACH

オールバッハ名曲選!! 真夏のオルガンコンサート 2022



第22代札幌コンサートホール
専属オルガニスト
ニコラ・プロカッチーニ

美しく煌びやかな旋律に、バッハの世界の奥深さを知る

7年目を迎える、夏恒例
オルガンコンサート

ザ・シンフォニーホール夏の人気企画「オールバッハ名曲選!! 真夏のオルガンコンサート」。年に一度、バッハのオルガンプログラムを存分に堪能できることで、毎年多くのオルガンファンが集まる。照りつける夏の太陽から逃れ、涼やかなホールに響き渡る豪華なオルガンの音色で、心とらぐひと時を過ごしてみませんか?

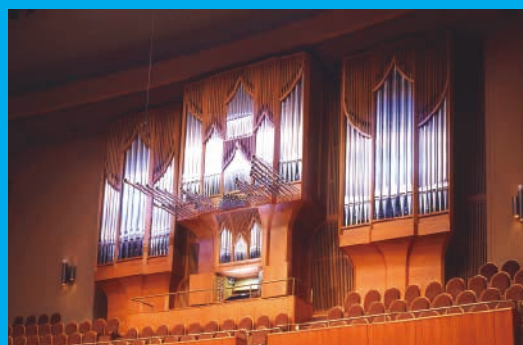
7年連続の開催となるこの恒例企画には、毎年個性豊かな実力派オルガニストを迎えて好評を博してきたが、今年はイタリア出身のニコラ・プロカッチーニが登場する。

オルガンの本場ドイツとフランスで研鑽を積んできたプロカッチーニは、2017年のアガティートロンチ国際オルガンコンクール第2位、翌年難関ブクステフデ国際オルガンコンクールで見事優勝した経歴を持つ、26歳の期待の若手オルガニスト。昨年より札幌コンサートホール Kitara の第22代専属オルガニストとして活動中だ。

毎年、才能豊かな若手オルガニストをヨーロッパから招聘している Kitara から、これまで専属オルガニストを2度招いて大成功をおさめてきたこともあり、今

オルガンコンサート 初体験の方にもおススメ!

ザ・シンフォニーホールのパイプオルガンは、透明感のある明瞭な音が特徴で、3732本のパイプから成り、3段の鍵盤と低いパイプを鳴らす足鍵盤、音色を調整する54のステップがあります。パイプオルガンが奏でる壮大で幻想的なバッハのオルガン音楽をザ・シンフォニーホールの豊かな響きの中で聴くのは、格別の心地良さ! バッハに詳しくなくても、毎年オルガンの音色の虜になるお客様が多数!! 年に一度、真夏に一夜限りとなります。素敵な思い出にぜひ!!



回のコンサートにも大きな期待が寄せられている。
プログラムには、「前奏曲とフーガ BWV 535」、「小フーガ BWV 578」といった、オルガンコンサートの定番曲から、「いと高きところにいます神にのみ栄光あれ」の BWV 676、663といった晴れやかな曲想まで、バッハの魅力存分に堪能できる豊かな曲目が並ぶ。
「私にとって大事なバッハのプログラムを皆さんと共有できる瞬間を、今から心待ちにしています」——プロカッチーニ。
ザ・シンフォニーホールのスイス・クーン社製のオルガンで、バッハの世界の奥深さを多彩な音色、響きで表現してくれるだろう。

[オルガン]ニコラ・プロカッチーニ

J.S. バッハ 前奏曲とフーガ 短調 BWV 535 / いと高きところにいます神にのみ栄光あれ BWV 676 / フーガ 短調「小フーガ」 BWV 578 / バビロン川のほとりに BWV 653b / トリオ・ソナタ 第5番 ハ長調 BWV 529 / いと高きところにいます神にのみ栄光あれ BWV 663 / フーガ ハ短調 BWV 575 / 汝イエスよ、いま天より降りたもうや BWV 650 / 幻想曲 ト長調 BWV 572

2022.7/30(土) 2:00PM

全席指定 3,000円(税込) ※休憩なし。約60分のコンサートです。
[お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主催] ザ・シンフォニーホール

発売中



秋にこそ自分も聴きたいうた。
懐かしいうた、今のうたを
うまく組み合わせました。

「もともと西洋音楽も日本のうたも子供の頃から同時に慣れ親しんでいたせいかもしれませんが、幸田さんは、ウィーンはじめ国際舞台も数多く経験されていますが、日本の歌唱はベルカントの歌唱とは何か違いがあるのでしようか。」

取材中、優雅な身のこなしとよく響く美声に、思わずうっとりしてしまふ瞬間が多かったが、気さくな一面ものぞかせてくれた幸田。大阪の秋を彩る極上の歌声を満喫するのが楽しみだ。

「秋という素敵な季節に、皆様とザ・シンフォニーホールでともに共鳴する時間を持てることを今から心待ちにしています（幸田浩子）」

（取材・文 伊藤制子）

【ソプラノ】幸田浩子
【ピアノ】藤満健

2022.10/9(日) 2:00PM

全席指定4,400円（税込）

【お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

先行予約:5/19(木) 一般発売:5/21(土)

同級生たちと自転車で見に行ったのは懐かしい思い出です。箕面は滝も綺麗ですし、お猿さんに出会えることもあるんですよ」

「『美しき日本のうた 秋』シリーズは3度目のご出演となり、毎回好評を博していただきました。回を重ねたからこそ凝ったプログラムが組まれています。選曲のポイントなどを教えてください。」

「初回は秋を主題にした曲にはどんなものがあるかを調べて、さまざまな歌を探して選曲しましたが、3回目なので、秋にこそ自

分も聴きたいうたを選んでみました。大好きな山田耕筈の歌曲の中から、『野薔薇』『からたちの花』『曼珠沙華』といった花の世界を描いている曲目で始めて、さらに綺麗な秋の空や俯瞰した秋の情景の作品などもプログラムに入れました」

皆様の願いがかなうように、という意味を込めている

——大正時代のいわば流行歌でもある中山晋平の『ゴンドラの唄』、『よかつた』というフレーズが何度も繰り返される心温まる歌詞による川口耕平の『よかつた』など、幸田さんならではのライン

ナツにも期待が高まります。

「『ゴンドラの唄』は大好きな方がほんとうに多くて、とても人気がある曲なんです。こういった懐かしいうたと今のうたをうまく組み合わせようと考えました。『よかつた』はレコーディングもしている大好きな作品です。ウィーンにいたとき、この曲を紹介され、それ以来、何度も歌っています。心が洗われるような名作『見上げてごらん夜の星を』は、以前は歌詞カードをお配りしてお客様と一緒に歌っていただけ、またそうしたことができたようになればと願っています。この曲は、ピアノの藤満さんのオリジナルの伴奏もとても素敵で、最後に『笹の葉さらさら』のメロディーがさりげなく使われているんですよ。皆様の願いがかなうように、という意味を込めていると思いますので、ぜひピアノにもご注目ください」

「うた」を表現するという姿勢は変わりません

が、私の中では、日本語のうたも他の言語のうたとはまったく一緒ですね。テクニクの上でも変わりなく、人の体から出てくる（うた）を表現するという姿勢は変わりません」

——大阪を演奏会で訪れる際に、何か楽しみにされていることはありますか。またご当地の名物などもご紹介ください。

「大阪での仕事で毎回楽しみにしているのは、たこ焼きを食べに行くことです。大阪に来ると必ず食べるんですが、なぜか東京で食べるより断然おいしく感じるから不思議ですね（笑）。また、たこ焼きよりもふくらましてお出汁でいただく明石焼きも、まだの方はぜひ召し上がってみてください。それから今井のきつねうどんもとてもおいしいですよ」

ザ・シンフォニーホールの秋の風物詩。 いつの日も日本人の心を癒すうた

Starring

ソプラノ 幸田浩子

Interview

撮影 鈴木久美子

美しき日本のうた 秋 2022

3年連続で登場となる幸田浩子が、今秋も「美しき日本のうた」公演に登場。
永く愛され歌われ続けてきた抒情歌、愛唱歌をあますことなくお届けします。
美しく、温かく、ファンの心に響く幸田浩子の歌声をじっくり堪能してください。

美しい立ち姿から、その場の空気をぱっと華やかにするディーヴァのオーラが伝わってくる。日本を代表するソプラノとして人気、実力を兼ね備えている幸田浩子。内外の檯舞台で数々のオペラの主役を歌い、喝采を浴びてきたが、洗練された日本歌唱にも定評があり、昨年に続きザ・シンフォニーホールの「美しき日本のうた 秋 2022」に登場する。ピアノは藤満健。

大阪にくると懐かしく、嬉しい気持ちになりますし、お客様が、みな親戚か友達のように思えてしまいますね。本番前に袖にいるときに客席から聞こえる声や雰囲気もとても大阪らしいですし、演奏後に、ことのほか大きな音の盛大な拍手をくださるのも大阪ならではですね」

——秋に訪れるのにお勧めの大阪の名所などを教えていただけますか。

「高校生まで豊中にいましたので、秋になると必ずといっていいほど、紅葉で有名な箕面に行っていました。授業が終わってから、

曲目

「この道」
「野薔薇」
「からたちの花」
「曼珠沙華」
「薔薇の花に心をこめて」
「ちいさい秋見つけた」
「美しい秋」
「ゴンドラの唄」
「宵待草」
「里の秋」
「浜辺の歌」
「初恋」
「ふるさとの」
「よかつた」
「見上げてごらん夜の星を」
ほか

〈名曲シリーズ〉大阪フィル×ザ・シンフォニーホール ソワレ・シンフォニー Vol.19 & 20

[指揮]大植英次 [ピアノ]小山実稚恵 [管弦楽]大阪フィルハーモニー交響楽団

ベートーヴェンピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 op.73「皇帝」/ベートーヴェン交響曲 第7番 イ長調 op.92

2022.6/30(木) 7:00PM

A 5,100円 B 3,100円 (税込)

[お問い合わせ] 大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

[主催]公益社団法人大阪フィルハーモニー協会/ザ・シンフォニーホール

発売中

[指揮]大友直人 [ピアノ]上原彩子 [管弦楽]大阪フィルハーモニー交響楽団

ベートーヴェンピアノ協奏曲 第3番 短調 op.37/ベートーヴェン交響曲 第3番 変ホ長調 op.55「英雄」

2022.10/26(水) 7:00PM

A 5,100円 B 3,100円 (税込) ※大阪フィル・チケットセンター他、プレイガイドは5/31(火)から一般発売

[お問い合わせ] 大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

[主催]公益社団法人大阪フィルハーモニー協会/ザ・シンフォニーホール

先行予約 5/19(木)

一般発売 6/1(水)

チケット先行予約に関するお問い合わせ:ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

大阪フィルが一流演奏家と共に珠玉のソワレ(夜公演)に誘う人気シリーズが、2022年も二度に渡り開催される。

6月の「Vol.19」は、鬼才・大植英次が指揮するオール・ベートーヴェン。疾風怒濤の交響曲 第7番に加え、日本を代表する名手・小山実稚恵がソリストを務めるピアノ協奏曲 第5番が予定されており、洗練された対話に酔いしれることができるだろう。

10月の「Vol.20」も同じくベートーヴェンで、円熟のマスター・大友直人が、交響曲 第3番「英雄」を端正な伽藍として彫琢。チャイコフスキー国際コンクールで日本人初優勝を飾った上原彩子がソロを弾く、ピアノ協奏曲 第3番も楽しみだ。

本シリーズならではのタッグとプログラムが実現!



0歳児からの“光と映像で楽しむオーケストラ” Vol.17

2年ぶり復活! 待望の開催!

ゲスト“だいすけお兄さん”と一緒に楽しもう!

[ゲスト]横山だいすけ [指揮]松元宏康 [管弦楽]大阪交響楽団

J・ウィリアムズ:映画「スター・ウォーズ」より「メインテーマ」/【だいすけお兄さんの歌遊びコーナー】アメリカ民謡:こいぬのピンゴ ★/坂田おさむ:にじのむこうに ★/アンダーソン:壊れた時計(シンコペーティド・クロック)、タイプライター/ロジャース(青島編):映画「サウンド・オブ・ミュージック」より「サウンド・オブ・ミュージック」/【みんなで歌おう!!】中西圭三:ぼよん行進曲 ★/杉本竜一:ピリブ ★/J・ウィリアムズ:映画「ハリ・ポッター」交響組曲 ★=だいすけお兄さんが参加します。

2022.9/17(土) 11:00AM/2:00PM

全席指定 4,000円 (税込/大人・子供均一料金) ※乳幼児のお子様も(お膝の上でも)必ず座席券をご購入ください。

[お問い合わせ]大阪交響楽団チケットセンター 072-226-5522

[主催]公益社団法人大阪交響楽団/ザ・シンフォニーホール

一般発売:5月16日(月)



0歳児のお子様から、お父さんとお母さん、おじいちゃんとおばあちゃん、ファミリーみんなで、オーケストラの生演奏とプロジェクションマッピングの煌びやかな演出を楽しめるコンサート。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、しばらくお休みしていたこのコンサートが2年ぶりに開催されることと決定!しかし、当初は3月に開催が予定されていたが、同じくコロナの影響で延期に。振替公演が9月に行われることが決定しました!

この待望のコンサートには、スペシャルゲストとして、だいすけお兄さん、の愛称で絶大な人気を誇る横山だいすけがゲスト出演!NHK Eテレ『おかあさんといっしょ』では、番組史上歴代最長の9年間、歌のお兄さん、を務め上げ、日本中で愛されてきた、子供たちにとって憧れの存在。心をグッと掴む歌とパフォーマン스에、注目が集まります。

プログラムは、『だいすけお兄さんの歌遊びコーナー』と題して、「こいぬのピンゴ」「にじのむこうに」を。その他、みんなで歌って楽しめる「ぼよん行進曲」など。さらには、映画『スター・ウォーズ』のメインテーマや『ハリ・ポッター』の交響組曲、映画『サウンド・オブ・ミュージック』のテーマと、盛りだくさん!最初から最後まで、お子様が夢中になれるコンサートに是非お越しください!

※3月公演のチケットをお持ちのお客様は、そのままご利用いただけます。

Le coffre à musique ~音楽の宝石箱~

2022.6/10(金) 7:00PM

[指揮]尾高忠明 [メゾ・ソプラノ]小泉詠子 [バリトン]原田 圭
[オルガン]大木麻理 [合唱]大阪フィルハーモニー合唱団
[管弦楽]大阪フィルハーモニー交響楽団

発売中

ペルリオーズ:序曲「ローマの謝肉祭」

ブーランク:オルガン、弦楽とティンパニのための協奏曲 ト短調

デュリュフレ:レクイエム ※大阪フィル・チケットセンター他、プレイガイドは3/29(火)より一般発売

2022.8/25(木) 7:00PM

[指揮]尾高忠明 [管弦楽]大阪フィルハーモニー交響楽団

デュカス:ペリのファンファーレ/イベール:ディヴェルティスマン/ビゼー:「アルルの女」組曲(抜粋)/ドビュッシー(ビュッセル編):小組曲/交響詩「海」

※大阪フィル・チケットセンター他、プレイガイドは5/31(火)より一般発売

先行予約:5/19(木)
一般発売:6/1(水)

2022.11/25(金) 7:00PM

[指揮]尾高忠明 [ピアノ]岡田 奏 [管弦楽]大阪フィルハーモニー交響楽団

ラヴェル:組曲「マ・メール・ロワ」/「ダフニスとクロエ」第2組曲/ピアノ協奏曲 ト長調/ボレロ

※大阪フィル・チケットセンター他、プレイガイドは7/26(火)より一般発売

一般発売:7/27(水)

各公演 A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円 (税込)

[お問い合わせ]大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

[主催]公益社団法人大阪フィルハーモニー協会/ザ・シンフォニーホール

チケット先行予約に関するお問い合わせ:ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

大阪フィルと尾高忠明。
きらめきに満ちた
フランス音楽を届ける
全3公演



指揮 尾高忠明

音楽監督就任以来、5年連続で「作曲家シリーズ」を展開する尾高忠明と大阪フィル。今年は、フランス音楽に焦点をあてた全3公演を開催。ベルリオーズ、イベール、ビゼー、ドビュッシー、ラヴェルといったフランスの作曲家を取り上げていく。

この公演について、「フランス音楽は感覚的で淡い色のイメージ。表現するには、美しい音程が欠かせない」、「音の中に漂う香りや色を感じ取ることは音楽家にとっても大事」と話す尾高。公演タイトルのもとおり、キラキラとした彩り豊かな名曲、聴き手に感動を与えてくれるシーンの数々を楽しみにしたい。

Osaka Shion Wind Orchestra 第143回定期演奏会

20世紀を代表する作曲家たちの
豊かな吹奏楽・管楽合奏作品集!

[指揮]秋山和慶 [吹奏楽]Osaka Shion Wind Orchestra

A.コーブランド:戸外の序曲/I.ストラヴィンスキー:管楽器のためのシンフォニース/V.パーシケッティ:交響曲 第6番 op.69(バンドのための交響曲)/P.クレストン:祝典序曲 op.116/K.フサ:プラハ 1968年のための音楽

2022.6/26(日) 2:00PM

S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円 (税込)

[お問い合わせ]Shionチケットセンター 0800-919-5508

[主催]公益社団法人 大阪市音楽団

発売中

Osaka Shion Wind Orchestra



指揮 秋山和慶

日本で最も長い歴史を持つ吹奏楽団オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ(以下Shion)。今回の第143回定期演奏会は、世界的指揮者で、Shionの芸術顧問でもある秋山和慶を迎え、20世紀を代表する作曲家たちの吹奏楽作品を多数演奏する。

前半の幕開けは、コーブランドが自作曲を吹奏楽用に編曲した「戸外の序曲」。朗々とした美しい旋律と、トランペット・ソロの華々しい活躍が聴きどころだ。続くストラヴィンスキー「管楽器のためのシンフォニース」は、ドビュッシーの死に捧げた追悼曲で、「春の祭典」を彷彿とさせるロシア民謡風の複雑な響きとリズムが特長。その後、前半最後に演奏されるのが、有名な教育者でもあったパーシケッティの代表作として名高い交響曲 第6番。標準的な4楽章構成で書かれた約15分の作品だが、様々な管楽器の緩急自在な活躍に加え、打楽器が随所で重要な役割を果たすのも興味深い。

後半は、パーシケッティと同じく教育活動に積極的だったクレストンの鮮烈な「祝典序曲」から。そしてトリを飾るのが、フサが故郷チェコスロヴァキアの首都で起きた変革運動の失敗を嘆いて書いた「プラハ1968年のための音楽」。大編成と超絶技巧を必要とされる難曲のため、秋山&Shionにしかなしえない名演が期待される。

(文 渡辺謙太郎)